

日本小児耳鼻咽喉科学会

第12回

総会・学術講演会

プログラム

会期 2017年 6月2日(金) ▶ 6月3日(土)

会長 春名 眞一 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

副会長 吉原 重美 獨協医科大学 小児科

会場 栃木県総合文化センター 〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8
tel. 028-643-1000



日本小児耳鼻咽喉科 第38巻 第2号
Pediatric Otorhinolaryngology Japan Vol. 38, No. 2

第12回 日本小児耳鼻咽喉科学会総会号
学術講演会 プログラム・抄録集

会 期：2017年6月2日（金）・3日（土）
会 場：栃木県総合文化センター
〒320-8530 栃木県宇都宮市本町 1-8
TEL：028-643-1000（代表） FAX：028-643-1019
会 長：春 名 眞 一（獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科 教授）
副 会 長：吉 原 重 美（獨協医科大学 小児科 教授）
事 務 局：獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科
〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880
事務局長：深 美 悟
事務代行：㈱協同コンベンションサービス
山 崎 秀 昭
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-2-6 西新宿 K1 ビル403
TEL：03-5937-4656 FAX：03-5386-6649
E-mail：yamazaki@kyodo-cs.com

日本小児耳鼻咽喉科
Japan Society for Pediatric ORL

会長挨拶

第12回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を、獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科教室で開催させていただくことを、大変、光栄に存じております。会員の皆様に、心より感謝申し上げます。前身の日本小児耳鼻咽喉科研究会を含めると獨協医大での開催は3度目であり、第22回 市村登寿先生（小児科）と第51回 馬場廣太郎先生（耳鼻咽喉科）が会長をなされており、今回は学会になって初めての開催となります。

会期は平成29年6月2日（金曜日）から6月3日（土曜日）、会場は宇都宮市の栃木総合文化センターで開催いたします。

今回のテーマはずばり“気道”です。小児耳鼻咽喉科領域の中で最も広い領域を占め、かつ小児科との関係も密な分野であります。アレルギー疾患の多様化かつ低年齢化に伴う気道炎症性疾患の増加や気道狭窄をはじめとする治療困難な先天性あるいは後天性疾患は依然少なくなく、耳鼻咽喉科治療の中で小児治療の重要性が増しています。今回、副会長の吉原重美先生の専門は喘息であり、耳鼻咽喉科と小児科がタイアップできたと感じております。

特別講演として「小児甲状腺癌における原発事故の影響と甲状腺検査の現状」を福島県立医大鈴木眞一教授をお願いいたしました。マスコミの報道とは違う現況を講演していただけたと思います。シンポジウムは、多くの医師が関心のある“咳嗽”と“治療に難事する気道狭窄”の2つをテーマにしました。また、多くの先生方に日々の診療に役立つ10個の臨床セミナーを企画しております。さらに今回初めて、International Sessionを設定しました。韓国と台湾の小児耳鼻咽喉科学会理事長の Sang Wan Kim 先生と Wei-Chung Hsu 先生をお招きしてアジアの小児耳鼻咽喉科についてレクチャーしていただく予定です。

宇都宮は東京から新幹線で約50分と近距離ではありますが、日光や那須といった一流の観光地にも接しております。日光東照宮は徳川家康没後400年回忌にあたり、式年大祭を開催しております。餃子は有名ですが、ジャズやカクテルは隠れた逸品です。是非、この機会に学会の合間に足を運ばれたらいかがでしょうか。

教室員一同、会員の先生方に満足していただけるように鋭意準備してまいりますので、ぜひ、ご参加のほどよろしくお願いいたします。

第12回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会
会長 春名 眞一
獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
副会長 吉原 重美
獨協医科大学 小児科

交通のご案内

宇都宮へのアクセス

JR

- 東京～宇都宮(東北新幹線) 約50分
- 東京～宇都宮(宇都宮線快速「ラビット」) 約1時間25分
- 仙台～宇都宮(東北新幹線) 約1時間20分
- 新潟～宇都宮(上越・東北新幹線) 約3時間

■お問い合わせ: JR宇都宮駅 TEL.028-634-8181

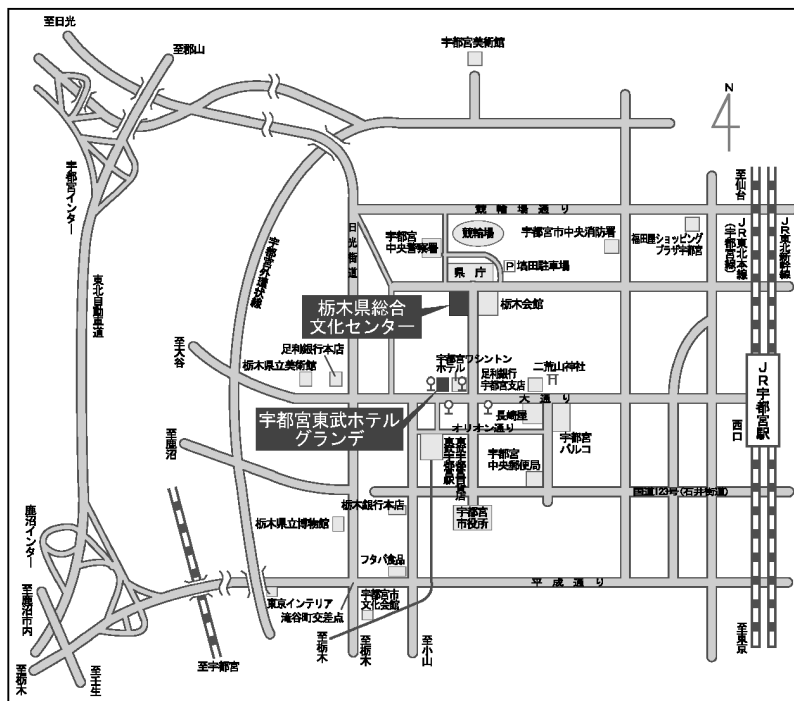
東武鉄道

- 浅草～宇都宮(日光・宇都宮線)
- ※浅草～新栃木は特急・急行 約1時間40分

■お問い合わせ: 東武宇都宮駅 TEL.028-633-2054



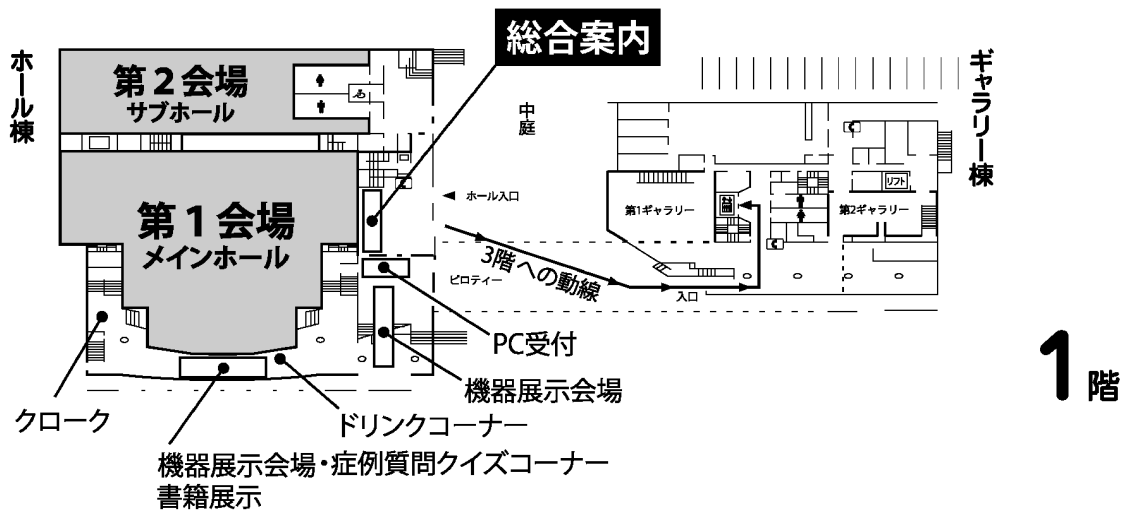
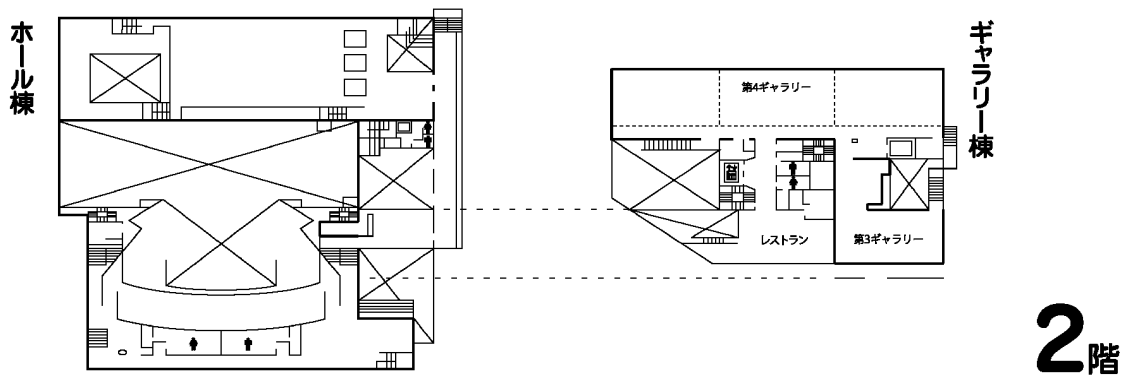
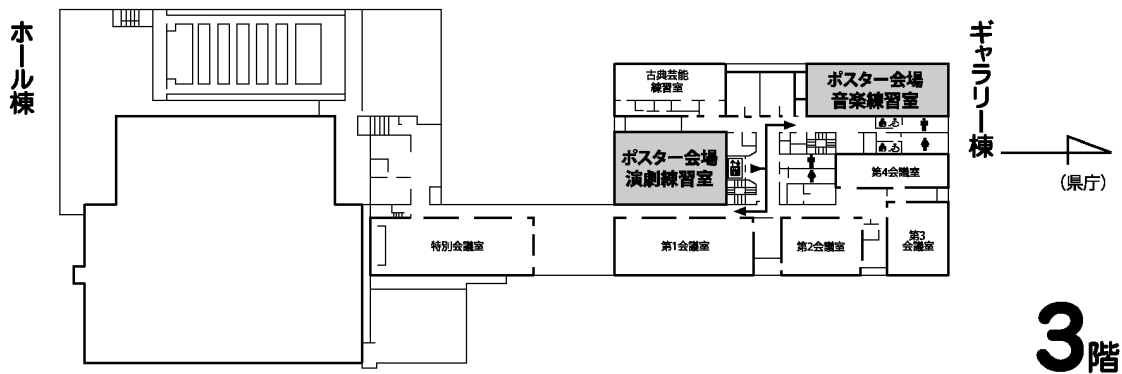
会場周辺図



【学会場】 栃木県総合文化センター
〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8
TEL.028-643-1000 (代) FAX.028-643-1019
<http://www.sobun-tochigi.jp/>

【懇親会会場】 宇都宮東武ホテルグランデ
〒320-0033 栃木県宇都宮市本町5-12
TEL.028-627-0111 FAX.028-643-2121
<http://www.tobuhotel.co.jp/utsunomiya/index.html>

会場配置図 (栃木県総合文化センター)



ポスター会場へは1階からギャラリー棟にご移動いただき、エレベーターをご使用ください。

日程表

第 1 日目 2017年 6 月 2 日(金)

	第 1 会場 ホール棟 1 階 メインホール	第 2 会場 ホール棟 1 階 サブホール
8:00		
	8:20～ 参加受付	
	8:40～ 開会の辞	
9:00	領域別講習 8:50～ 9:50 臨床セミナー 1 「遺伝外来で診る小児の気道・難聴疾患」 司会：宇佐美真一 演者：鈴木 宏, 石川浩太郎	9:00～ 9:30 臨床セミナー 6 「アレルギー性鼻炎と喘息の統合的理解と治療」 司会：望月博之 演者：Ruby Pawankar
10:00	9:50～10:20 臨床セミナー 2 「小児顔面神経麻痺あれこれ」 司会：村上信五 演者：濱田昌史	9:30～10:00 臨床セミナー 7 「小児異物症の治療」 司会：櫻井一生 演者：後藤一貴
11:00	10:20～10:50 臨床セミナー 3 「原発性線毛運動不全症—診断のヒント—」 司会：武田憲昭 演者：竹内万彦	10:00～11:00 第 3 群：難聴症例・治療 演題番号：13～18 座長：坂田英明, 日高浩史
12:00	領域別講習 11:00～12:00 特別講演 「小児甲状腺癌における原発事故の影響と甲状腺検査の現状」 司会：飯野ゆき子 演者：鈴木眞一	11:00～12:00 第 4 群：気管・喉頭 演題番号：19～24 座長：香取幸夫, 川崎一輝
13:00	12:10～13:00 ランチョンセミナー 1 「小児の難聴 診断から治療まで」 司会：小川 郁 演者：新田清一, 南修司郎 共催：株式会社日本コクレア	12:10～13:00 ランチョンセミナー 2 「乳幼児の喘鳴の鑑別と治療」 司会：阪本浩一 演者：足立雄一 共催：MSD 株式会社
	13:10～13:40 総会	
14:00	13:50～15:20 シンポジウム 1 「遷延性咳嗽治療における上下気道からのアプローチ」 司会：座長：高瀬真人, 内藤健晴 演者：増田佐和子, 松原茂規, 望月博之, 吉原重美	13:50～14:40 第 5 群：言語・めまい 演題番号：25～29 座長：肥塚 泉, 將積日出夫
15:00		14:40～15:20 第 6 群：難聴児支援・難聴発見の遅れ 演題番号：30～33 座長：新田清一
16:00	15:30～16:00 臨床セミナー 4 「小児 Elite Vocal Performer (EVP) および Future EVP の音声障害に対するチーム治療について」 司会：峯田周幸 演者：渡邊雄介	領域別講習 15:30～16:30 スイーツセミナー 「One airway, one disease と呼気中一酸化窒素濃度」 司会：大嶋勇成 演者：西田光宏 共催：チェスト株式会社
	16:00～16:30 臨床セミナー 5 「発達障害のある子と親への関わり」 司会：荒川浩一 演者：田中康雄	
17:00	16:40～17:40 第 1 群：中耳 1 演題番号：1～6 座長：林 達哉, 阪上雅史	16:40～17:40 第 7 群：睡眠呼吸障害・アデノイド・他 演題番号：34～39 座長：今井丈英, 原 浩貴
18:00	17:40～18:40 第 2 群：中耳 2 演題番号：7～12 座長：吉田尚弘, 工藤典代	17:40～18:40 第 8 群：遺伝・他 演題番号：40～45 座長：岩崎 聡, 石川浩太郎
19:00	会員懇親会 会場：東武ホテルグランデ 4F 松柏	

ポスター会場	
ギャラリー棟3階	
音楽練習室/演劇練習室	
8:20～	参加受付
9:00～12:00	ポスター貼付
ポスター閲覧	
19:00	会員懇親会
会場：東武ホテルグランデ 4F 松柏	

日程表

第 2 日目 2017年 6 月 3 日(土)

	第 1 会場	第 2 会場
	ホール棟 1 階	ホール棟 1 階
	メインホール	サブホール
	7:30~ 参加受付	
8:00	領域別講習 8:00~ 9:00 モーニングセミナー 1 「小児 OSA の治療戦略」 司会：鈴木雅明 演者：中島逸男, 杉山 剛 共催：日本メドトロニック株式会社	領域別講習 8:00~ 9:00 モーニングセミナー 2 「新規抗菌薬の上手な使い方—ワクチンと新規抗菌薬により急性中耳炎はどう変わったか—」 司会：保富宗城 演者：澤田正一 共催：Meiji Seika ファルマ株式会社
9:00	9:00~10:00 International Session 司会：吉崎智一 「PEDIATRIC SLEEP DISORDERED BREATHING: WHAT WE NEED TO THINK」 演者：Sung Wan Kim 「PEDIATRIC AIRWAY SURGERY—FROM TRACHEOTOMY TO ENDOSCOPY」 演者：Wei-Chung Hsu	9:10~ 9:55 臨床セミナー10 「PFAS（花粉-食物アレルギー症候群）とアレルギーコンポーネント」 司会：岡本美孝 演者：吉原重美 共催：サーモフィッシュャーダイアグノスティックス株式会社
10:00	領域別講習 10:10~11:10 臨床セミナー 8 「小耳症の診断と治療」 司会：氷見徹夫 演者：朝戸裕貴, 加我君孝	領域別講習 10:10~11:10 小児手術セミナー 「鼻科領域・耳科領域」 司会：田中康広 演者：春名眞一, 深美 悟
11:00	11:10~12:40 シンポジウム 2 「小児喉頭・声門下・気管狭窄の診断と治療」 司会：平林秀樹, 守本倫子 演者：長谷川久弥, 紫野正人, 前田貢作	11:10~12:00 第 9 群：鼻アレルギー・食物アレルギー 演題番号：46~50 座長：徳山研一, 高野賢一
12:00		12:00~12:40 第 10 群：嚥下 演題番号：51~54 座長：兵頭政光
13:00	12:40~13:30 ランチョンセミナー 3 「アレルギー性鼻炎治療—小児から成人まで—」 司会：市村恵一 演者：後藤 穰 共催：大鵬薬品工業株式会社	12:40~13:30 ランチョンセミナー 4 「こどもの中耳炎のみかた—難治性急性・滲出性中耳炎への対応—」 司会：中川尚志 演者：伊藤真人 共催：大正富山医薬品株式会社
14:00	領域別講習 13:40~14:40 臨床セミナー 9 「あなたが知らない言語学習障害の世界」 司会：小林一女 演者：益田 慎	13:30~14:10 第 11 群：人工内耳 演題番号：55~58 座長：東野哲也
15:00		14:10~15:00 第 12 群：副鼻腔 演題番号：59~63 座長：黒野祐一, 三輪高喜
16:00	医療安全講習 16:00~17:00 医療安全講習 「小児の周術期管理の問題点」 司会：西野 宏 演者：山口重樹	
17:00	17:00~ 閉会の辞	
18:00		

ポスター会場	
ギャラリー棟3階	
音楽練習室/演劇練習室	
7:30～	参加受付
ポスター閲覧	
15:00～16:00	ポスター発表
16:00～18:00	ポスター撤去

日程表

第 2 日目 2017年 6 月 3 日(土)

ポスター会場				
ギャラリー棟 3 階				
15:00	15:00～15:30 ポスター 第13群 鼻副鼻腔 演題番号：P1～P6 座長：鴻 信義, 藤枝重治	15:00～15:30 ポスター 第15群 気道・他 演題番号：P12～P17 座長：中島逸男, 片岡祐子	15:00～15:30 ポスター 第17群 外耳・中耳 演題番号：P23～P28 座長：伊藤 吏, 鈴木光也	15:00～15:30 ポスター 第19群 難聴児童・吃音 演題番号：P35～P40 座長：丸山裕美子, 菊池良和
15:30	15:30～15:55 ポスター 第14群 鼻副鼻腔・食物アレルギー 演題番号：P7～P11 座長：福田啓伸, 吉川 衛	15:30～15:55 ポスター 第16群 頸部・気道 演題番号：P18～P22 座長：伊藤靖典, 平林秀樹	15:30～16:00 ポスター 第18群 中耳 演題番号：P29～P34 座長：伊藤真人, 安達のどか	15:30～16:00 ポスター 第20群 炎症 演題番号：P41～P46 座長：松谷幸子, 福島啓太郎
15:55				
16:00				

ポスター会場		
ギャラリー棟 3階		
15:00～15:30 ポスター 第21群 顔面神経・難聴検査 演題番号：P47～P52 座長：安井拓也，井口郁雄	15:00～15:25 ポスター 第23群 腫瘍 演題番号：P56～P60 座長：山下 拓，辻 裕之	
	15:25～15:55 ポスター 第24群 咽頭 演題番号：P61～P66 座長：原潤保明，田中 学	15:30～15:55 ポスター 第25群 補聴器 演題番号：P67～P71 座長：工 稜，仲野敦子
15:30～15:45 ポスター 第22群 めまい 演題番号：P53～P55 座長：堤 剛		

参加者へのご案内

1. 参加受付について

全ての参加登録は当日会場でのみ受付いたします。事前登録は行いません。

当日、学会場受付にてご登録いただき、ネームカード（領収書付）をお受取りください。

会期中は必ずネームカードをご着用ください。ネームカードのない方のご入場はお断りいたしますので、予めご了承ください。

参加登録費 医師 13,000円
パラメディカル 5,000円

受付場所・日時

栃木県総合文化センター ホール棟 1 階

6 月 2 日（金曜日） 8 時 20 分～18 時 40 分

6 月 3 日（土曜日） 7 時 30 分～16 時 00 分

医学部学生，研修医の参加について

医学部学生，研修医（新医師臨床研修制度による）の参加が認められております。参加費は無料です。当日，総合受付にて身分証明書を確認させていただきます。

2. 日耳鼻専門医証（ID カード）の受付および専門医の単位について

日本小児耳鼻咽喉科学会・学術講演会に参加して，専門医証の受付をすることで，学術業績・診療以外の活動実績として 2 単位，耳鼻咽喉科専門医領域別講習対象セッションの内 2 セッションご選択いただき，受講することで 1 時間 1 単位（上限 2 単位）を取得できます。

また，医療安全講習を受講することで 1 時間 1 単位を取得できます。

耳鼻咽喉科専門医領域別講習対象セッション

6 月 2 日（金曜日）

臨床セミナー 1 8：50～9：50（第 1 会場）

特別講演 11：00～12：00（第 1 会場）

スイーツセミナー 15：30～16：30（第 2 会場）

6月3日（土曜日）

モーニングセミナー1	8:00～9:00（第1会場）
モーニングセミナー2	8:00～9:00（第2会場）
臨床セミナー8	10:10～11:10（第1会場）
小児手術セミナー	10:10～11:10（第2会場）
臨床セミナー9	13:40～14:40（第1会場）

医療安全講習対象セッション

医療安全講習 16:00～17:00（第1会場）

- (1) 専門医証（IDカード）の受付について（学術業績・診療以外の活動実績）
はじめに学術講演会の参加登録受付を行っていただき、参加証をご着用の上、参加受付横の「専門医証（IDカード）受付」でIDカードの受付をお願いいたします。その際、「専門医領域別講習受講用紙」（耳鼻咽喉科領域別講習用2枚、医療安全講習用1枚）をお渡しいたします。
- (2) 耳鼻咽喉科専門医領域別講習について
専門医証（IDカード）の受付で「専門医領域別講習受講用紙」をお受け取りください。耳鼻咽喉科専門医領域別講習会場退出時に、引換券と引き換えに受講証明書を配布いたします。開始5分以降の入場はできません。
- (3) 医療安全講習について
専門医証の受付で「医療安全講習受講用紙」をお受け取りください。医療安全講習会場退出時に、引換券と引き換えに受講証明書を配布いたします。開始5分以降の入場はできません。

※日耳鼻専門医証（IDカード）および学術集会参加報告票をお忘れの方は、学会終了後1週間以内に「ネームカードのコピー」とともに「学術集会参加報告票」を第12回日本小児耳鼻咽喉科学会事務局（〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小森880 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）までご郵送ください。

3. プログラム・抄録集

当日、プログラム・抄録集の購入を希望される方は総合受付でお問合せください。1部2,000円で販売いたします。お支払いは現金のみとさせていただきます。

4. 会員懇親会

6月2日（金曜日）19時より東武ホテルグランデ 4F 松柏にて行います。
会費は無料です。ネームカードをご着用の上、ご参加ください。

5. クローク

ホール棟1階 メインホールホワイエにございますのでご利用ください。なお、貴重品に関しましては当事務局では責任を負いかねますので、各自で管理いただきますようお願いいたします。

6. 機器展示・ドリンクコーナー

ホール棟1階 メインホールホワイエにて機器展示とドリンクコーナーを設置いたします。

【症例質問クイズ】

機器展示会場において、「症例質問クイズ」を掲示いたします。正解を投票箱にお入れ下さい。6/2の会員懇親会にて、正解者から抽選で景品を贈呈いたします。

7. セミナー開催日時

ランチョンセミナーではお弁当を、モーニングセミナーとスイーツセミナーでは軽食をご用意しております。数に限りがございますので、あらかじめご了承ください。

※整理券の配布はいたしません。

【スポンサードセミナー開催日時】

6月2日（金曜日）

ランチョンセミナー1	12:10～13:00（第1会場）
ランチョンセミナー2	12:10～13:00（第2会場）
スイーツセミナー	15:30～16:30（第2会場）

6月3日（土曜日）

モーニングセミナー1	8:00～9:00（第1会場）
モーニングセミナー2	8:00～9:00（第2会場）
臨床セミナー10	9:10～9:55（第2会場）
ランチョンセミナー3	12:40～13:30（第1会場）
ランチョンセミナー4	12:40～13:30（第2会場）

8. 伝言・呼び出しについて

各会場とも緊急時以外の呼び出しはいたしませんのでご了承ください。受付付近に伝言板をご用意いたしますのでご利用ください。

9. お願い

会場内は全て禁煙ですので、館内での喫煙はお断りいたします。

会場内では携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定願います。

10. 関連行事

旧理事会：6月1日（木）15：15～16：45

二期倶楽部（観季館小ホール）

評議員会：6月1日（木）16：50～17：50

二期倶楽部（観季館小ホール）

新理事会：6月1日（木）18：00～18：30

二期倶楽部（観季館小ホール）

総 会：6月2日（金）13：10～13：40

栃木県総合文化センター 第1会場（メインホール）

11. 託児所のお知らせ（完全予約制）

委 託 会 社：チャイルドランド東武駅前店

栃木県宇都宮市泉町 1-26 佐藤ビル 2F

TEL：0286-43-1711

申込方法など：詳細は HP をご確認ください。

<http://www.ped-ori.umin.jp/12th/>

申 込 期 日：5月23日（火）

発表についてのご案内

[口演発表の演者・司会・座長の方へ]

1. 講演時間，進行

- (1) 各発表は，時間厳守でお願いいたします。
一般演題（口演）は発表7分，討論3分です。発表終了1分前に表示時間が黄色に，規定時間終了時に表示時間が赤色に点灯します。
- (2) 司会・座長は，開始15分前までに，各会場内最前列の次座長席にご着席ください。

2. 発表形式

PCプレゼンテーションに限ります。

3. PC発表

(1) 試写について

ご発表の1時間前までに（早朝は20分前までに），PC受付で試写を完了させてください。

PC受付：ホール棟1階

受付期間：6月2日（金曜日）8：20～17：40

6月3日（土曜日）7：30～15：00

(2) PCによる発表について

口演会場には，発表用コンピューターおよび液晶プロジェクターを準備いたします。会場に用意しているコンピューターはWindowsのみとなります。

発表データは，USBフラッシュメモリー，もしくはPC本体をお持ち込みください。

Macintoshでデータを作成した場合，必ずPC本体をご持参ください。

発表の際は，演台に設置しております操作キーパッドを使用して，演者ご本人により操作をお願いいたします。

■スライド作成時の注意点

スライド作成時の画面サイズはXGA（1024×768）であることをご確認のうえ，作成してください。

■データを持ち込まれる方へ

アプリケーションソフトは以下のものをご用意いたします。

Windows10 PowerPoint（2007，2010，2013）

不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。

フォントは、文字化けを防ぐため、OS 標準フォントをご使用ください。

(MS ゴシック, MSP ゴシック, MS 明朝, MSP 明朝, Times New Roman, Arial など)

事前にご自身で、ウイルスチェックを必ず行ってください。

動画データ、音声をご使用の場合はWindows Media Player の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。

発表データは、作成した PC 以外で正常に動作するか必ず確認してからお持ちください。

発表後のデータは、学術講演会事務局にて責任を持って消去いたします。

■PC 本体を持ち込まれる方へ

動作確認済の PC 本体をお持ちください。また、必ずバックアップデータをお持ちください。

動画や音声をご使用になる場合は、必ず PC 受付オペレーターに申し出てください。

プロジェクターのコネクターは Mini D-sub15 pin です。変換コネクターが必要な場合はご自身でお持ちください。

電源アダプターは必ずお持ちください。

スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除してください。

PC 受付で動作確認後、ご自身で会場内左前方のオペレーター席まで PC をお持ちください。ご発表後、オペレーター席にて返却いたします。

[ポスター発表の演者・座長の方へ]

1. 講演時間、進行

発表 3 分、討論 2 分です。(座長の指示に従って、ポスターの前で講演を行ってください)

座長は、ご担当セッション開始15分前までに、参加登録をお済ませの上、ポスター会場前の座長受付までお越しください。

座長の進行のもと、時間厳守でお願いいたします。

2. 演者の方へ

ポスターパネルは、次ページの要領(横90 cm×縦180 cm)で準備致します。

演題番号は、ポスターパネルに貼付表示してあります。

演題名・演者名・所属は各自で用意してください。(横70 cm×縦20 cm)

掲示、発表に必要な備品は事務局で用意いたします。

3. 貼付・撤去

ポスターは、すべて下記の日時で設営・撤去してください。

貼付：6月2日（金曜日）

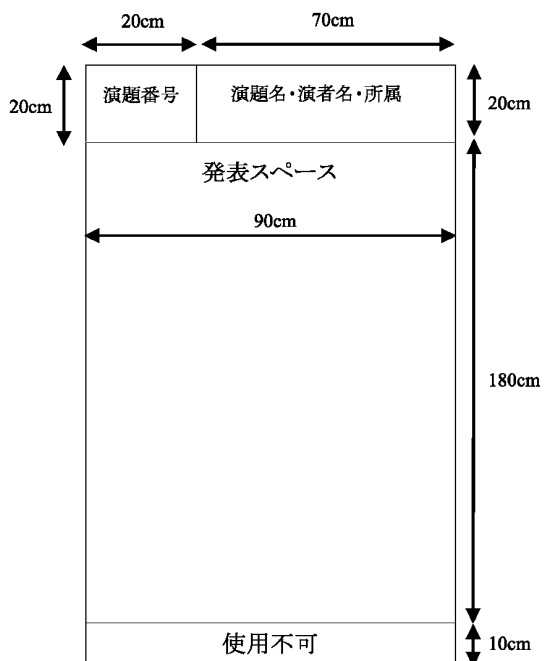
9：00～12：00

撤去：6月3日（土曜日）

16：00～18：00

※ポスターの指定時間内に各自で撤去してください。

※撤去時刻を過ぎても掲示してあるポスターは、事務局にて処分いたしますので、予めご了承ください。



第12回日本小児耳鼻咽喉科学会 総会・学術講演会 演題プログラム

第1日目 平成29年6月2日(金)

(第1日目：第1会場)

臨床セミナー1 **領域別講習** 8:50~9:50

「遺伝外来で診る小児の気道・難聴疾患」

司会：宇佐美 真一（信州大学 医学部 耳鼻咽喉科）

「遺伝外来で診る小児の気道・難聴疾患—上気道疾患—」

演者：鈴木 宏（獨協医科大学 小児科）

「遺伝外来で診る小児の気道・難聴疾患—難聴疾患—」

演者：石川 浩太郎（国立障害者リハビリテーション
センター病院 耳鼻咽喉科）

臨床セミナー2 9:50~10:20

「小児顔面神経麻痺あれこれ」

司会：村上 信五（名古屋市立大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

演者：濱田 昌史（東海大学 医学部 耳鼻咽喉科）

臨床セミナー3 10:20~10:50

「原発性線毛運動不全症—診断のヒント—」

司会：武田 憲昭（徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科）

演者：竹内 万彦（三重大学 大学院医学系研究科
耳鼻咽喉・頭頸部外科）

特別講演 **領域別講習** 11:00~12:00

「小児甲状腺癌における原発事故の影響と甲状腺検査の現状」

司会：飯野 ゆき子（東京北医療センター）

演者：鈴木 真一（福島県立医科大学 甲状腺・内分泌外科）

ランチョンセミナー 1 12:10~13:00

共催：株式会社日本コクレア

「小児の難聴 診断から治療まで」

司会：小川 郁（慶應義塾大学 医学部 耳鼻咽喉科）

「一般市中病院における小児難聴診療の現状と課題」

演者：新田 清一（済生会宇都宮病院 耳鼻咽喉科）

「小児人工内耳手術の工夫」

演者：南 修司郎（東京医療センター 耳鼻咽喉科）

総会 13:10~13:40

シンポジウム 1 13:50~15:20

「遷延性咳嗽治療における上下気道からのアプローチ」

司会：高瀬 真人（日本医科大学多摩永山病院 小児科）

内藤 健晴（藤田保健衛生大学 耳鼻咽喉科）

「遷延性咳嗽を生じる疫学と鑑別診断のポイント —耳鼻咽喉科の立場から—」

演者：増田 佐和子（国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科）

「上気道疾患における遷延性咳嗽の治療」

演者：松原 茂規（松原耳鼻いんこう科医院）

「小児の下気道疾患における遷延する咳嗽の治療」

演者：望月 博之（東海大学 医学部 小児科）

「上下気道の総合的な治療戦略」

演者：吉原 重美（獨協医科大学 小児科）

臨床セミナー 4 15:30~16:00

「小児 Elite Vocal Performer (EVP) および Future EVP の音声障害に対する
チーム治療について」

司会：峯田 周幸（浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

演者：渡邊 雄介（山王病院国際医療福祉大学 東京ボイスセンター）

臨床セミナー 5 16:00~16:30

「発達障害のある子と親への関わり」

司会：荒川 浩一（群馬大学 医学部 小児科学）

演者：田中 康雄（こころとそだちのクリニックむすびめ）

一般演題：口演

第1群 中耳1 16:40~17:40

座長：林 達哉（旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
阪上 雅史（兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- 1 トスフロキサシン使用機会の増加と急性中耳炎原因菌の耐性化動向
○林 達哉, 荒木 大輔, 高原 幹, 片田 彰博, 原渕 保明
旭川医科大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2 中耳炎結膜炎症候群はインフルエンザ菌感染症か？
○澤田 正一
さわだ耳鼻咽喉科・眼科
- 3 急性中耳炎, ならびに鼻副鼻腔炎が関与していると考えられた硬膜外膿瘍の1例
○日高 浩史¹⁾, 角田 梨紗子^{1,2)}, 小澤 大樹^{1,3)}, 入間田 美保子³⁾, 矢野 寿一⁴⁾, 香取 幸夫¹⁾
 - 1) 東北大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科
 - 2) 東北医科薬科大学 医学部 耳鼻咽喉科
 - 3) 東北労災病院 耳鼻咽喉科
 - 4) 奈良県立医科大学 微生物感染症学
- 4 当科での小児中耳手術症例についての検討—TEES 症例を中心に—
○小西 将矢, 安藤 奈央美, 岩井 大
関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 5 小児真珠腫における術後再発の検討
○田中 康広¹⁾, 大村 和弘¹⁾, 海邊 昭子¹⁾, 深美 悟²⁾, 春名 眞一²⁾
 - 1) 獨協医科大学越谷病院 耳鼻咽喉科
 - 2) 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 6 小児先天性真珠腫症例の検討
○田邊 牧人
老木医院 山本中耳サーージセンター

第2群 中耳2 17:40~18:40

座長：吉田 尚弘（自治医科大学附属
さいたま医療センター耳鼻咽喉科）
工藤 典代（アリス耳鼻咽喉科）

- 7 感染を伴う先天性耳瘻孔に対する ICG 蛍光 Navigation Surgery の有効性の検討
○横山 純吉^{1,2)}
 - 1) 江戸川病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科
 - 2) 帝京大学ちば総合医療センター 耳鼻咽喉科
- 8 小児滲出性中耳炎診療ガイドライン2015の検証 その2（続報）
○翁長 龍太郎¹⁾, 島田 茉莉¹⁾, 坂口 優¹⁾, 伊藤 真人²⁾
 - 1) 自治医科大学 医学部 耳鼻咽喉科
 - 2) 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児耳鼻咽喉科

- 9 難治性中耳炎治療中に原発性免疫不全が判明した一例
○森田 真理, 高木 亮, 波多野 芳美, 三矢 昭二
JA 愛知厚生連 安城更生病院
- 10 当院における口蓋裂児の滲出性中耳炎の検討
○大津 雅秀¹⁾, 勝沼 紗矢香¹⁾, 阪本 浩一²⁾
1) 兵庫県立こども病院 耳鼻咽喉科
2) 大阪市立大学 医学部 耳鼻咽喉科
- 11 当科における subannular チューブ留置症例の検討
○民井 智¹⁾, 新鍋 晶浩¹⁾, 金沢 弘美¹⁾, 吉田 尚弘¹⁾, 飯野 ゆき子²⁾
1) 自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉科
2) 東京北医療センター
- 12 風船による自己通気療法の効果と合併症について
○臼井 智子, 増田 佐和子
国立病院機構 三重病院 耳鼻咽喉科

(第1日目：第2会場)

臨床セミナー6 9:00~9:30

「アレルギー性鼻炎と喘息の統合的理解と治療」

司会：望月 博之（東海大学 医学部 小児科）

演者：Ruby Pawankar（日本医科大学 小児科）

臨床セミナー7 9:30~10:00

「小児異物症の治療」

司会：櫻井 一生（藤田保健衛生大学 耳鼻咽喉科）

演者：後藤 一貴（獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

一般演題：口演

第3群 難聴症例・治療 10:00~11:00

座長：坂田 英明（川越耳科学クリニック）

日高 浩史（東北大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

13 尿スクリーニングで診断された先天性サイトメガロウイルス感染症児の頭部MRIの検討

○菅沼 栄介¹⁾，山口 明²⁾，坂田 英明³⁾，大石 勉¹⁾，小熊 栄二⁴⁾，荒井 孝²⁾，
浅沼 聡⁵⁾，安達 のどか⁵⁾，上島 洋二¹⁾，高野 忠将¹⁾，川野 豊¹⁾

1) 埼玉県立小児医療センター 感染免疫アレルギー科

2) 埼玉県立小児医療センター 臨床研究室

3) 川越耳科学クリニック

4) 埼玉県立小児医療センター 放射線科

5) 埼玉県立小児医療センター 耳鼻咽喉科

14 22q11.2欠失症候群の臨床像の検討

○鈴木 法臣，神崎 晶，小川 郁
慶應義塾大学 医学部 耳鼻咽喉科

15 当科における蝸牛神経管狭窄症例の聴力閾値の検討

○大塚 進太郎¹⁾，西村 忠己¹⁾，森本 千裕¹⁾，成尾 一彦²⁾，北原 紘¹⁾

1) 奈良県立医科大学 耳鼻咽喉頭頸部外科

2) 奈良県総合医療センター

16 細菌性髄膜炎を合併する先天性内耳奇形に対する手術法

○泰地 秀信¹⁾，岡本 康秀²⁾

1) 読売クリニック 耳鼻咽喉科

2) 東京都済生会中央病院 耳鼻咽喉科

17 原因不明の発達遅滞と難聴を呈し経過観察中にコケイン症候群と判明した2症例

○有本 友季子¹⁾，仲野 敦子¹⁾，今本 早紀子¹⁾，松島 可奈²⁾

1) 千葉県こども病院 耳鼻咽喉科

2) 千葉大学 大学院医学研究科 耳鼻咽喉科頭頸部外科学

18 小児の突発性・進行性難聴に対する水性ステロイド剤鼓室内注入療法の有用性について

○坂田 英明¹⁾, 高浪 太郎²⁾, 岡田 岳歩¹⁾

1) 川越耳科学クリニック

2) 三楽病院耳鼻科

第4群 気管・喉頭 11:00~12:00

座長: 香取 幸夫 (東北大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

川崎 一輝 (国立成育医療研究センター 器官病態系内科部呼吸器科)

19 気管切開目的に当院紹介受診した例に対する Adenotonsillectomy の経験

○今本 早紀子, 有本 友季子, 松島 可奈, 仲野 敦子

千葉県こども病院 耳鼻咽喉科

20 気管切開術を行った乳児喉頭異物の1症例

○津田 潤子, 原 浩貴, 菅原 一真, 山下 裕司

山口大学 大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科

21 小児気道異物の啓発活動: 三重県内国公立幼稚園を対象にした意識調査

○坂井田 麻祐子

三重耳鼻咽喉科

22 喉頭軟化症271例の検討~全体症例の検討~

○兵藤 玲奈, 長谷川 久弥, 溝上 雅恵

東京女子医科大学 東医療センター 新生児科

23 内視鏡下に喉頭裂修復術を施行した気管喉頭裂 typeII 症例

○守本 倫子¹⁾, 益田 慎²⁾, 柳澤 瞳³⁾, 吉浜 圭祐¹⁾, 藤井 可絵¹⁾, 小森 学¹⁾

1) 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

2) 県立広島病院 小児感覚器科

3) 国立成育医療研究センター リハビリテーション科

24 声門下腔狭窄症に対する Partial cricotracheal resection (PCTR)

○津川 二郎, 西島 栄治

愛仁会高槻病院 小児外科

ランチョンセミナー 2 12:10~13:00

共催: MSD 株式会社

「乳幼児の喘鳴の鑑別と治療」

司会: 阪本 浩一 (大阪市立大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

演者: 足立 雄一 (富山大学 医学部 小児科)

一般演題：口演

第5群 言語・めまい 13：50～14：40

座長：肥塚 泉（聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科）

將積 日出夫（富山大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科）

25 言語発達遅延を主訴に来院した未就学児の年齢別検討

○奥中 美恵子¹⁾，任 智美²⁾，北條 和歌³⁾，阪上 雅史²⁾

1) 明和病院 耳鼻咽喉科

2) 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

3) 尼崎中央病院 耳鼻咽喉科

26 就学時健診と定期健康診断における言語異常の検討

○宇高 二良^{1,2)}，佐藤 公美¹⁾，伊藤 美幸¹⁾，竹山 孝明¹⁾，坂本 幸^{1,2)}，

池田 美穂¹⁾，島田 亜紀²⁾，武田 憲昭²⁾

1) 宇高耳鼻咽喉科医院

2) 徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科

27 一側性難聴児の言語学習能力—IPTA 言語学習能力診断検査における表象水準と自動水準の検討—

○竹山 孝明^{1,2)}，青木 俊仁^{1,2)}，佐藤 公美^{1,2)}，坂本 幸^{1,2)}，高原 由衣^{1,2)}，

伊藤 美幸¹⁾，池田 美穂¹⁾，宇高 二良^{1,2)}，島田 亜紀²⁾，武田 憲昭²⁾

1) 宇高耳鼻咽喉科医院

2) 徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科

28 眼球運動からみる小児めまいの検討

○松岡 理奈，池田 勝久，井下 綾子

順天堂大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸科

29 神経耳科検査で経時的評価を行った急性小脳失調症例

○井上 彰子¹⁾，井田 裕太郎¹⁾，豊田 理奈²⁾，和田 弘太¹⁾

1) 東邦大学医療センター 大森病院 耳鼻咽喉科

2) 東邦大学医療センター 大森病院 小児科

第6群 難聴児支援・難聴発見の遅れ 14：40～15：20

座長：新田 清一（済生会宇都宮病院 耳鼻咽喉科）

30 石川県における難聴児支援体制

○杉本 寿史，波多野 都

金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

31 先天性重度難聴児への音楽療法—運動・認知・言語発達への効果の検証—

○内野 すみ江^{1,3)}，赤星 多賀子²⁾，岡田 岳歩³⁾，坂田 英明³⁾

1) 聖徳大学 音楽学部 音楽総合学科

2) 公益財団法人 東京ミュージックボランティア協会

3) 川越耳科学クリニック

32 療育が遅れた両耳滲出性中耳炎を伴った先天性難聴3例

○長井 今日子¹⁾, 千代田 朋子¹⁾, 木暮 由季¹⁾, 木村 奈々子¹⁾, 鈴木 哲¹⁾,
中島 恭子^{1,2)}

- 1) たかさき耳鼻咽喉科
- 2) 群馬大学 医学部 耳鼻咽喉科

33 補聴器装用が遅れた軽中等度難聴児の発音明瞭度

○任 智美¹⁾, 奥中 美恵子^{1,2)}, 北條 和歌^{1,3)}, 巽 恵美子¹⁾, 西口 道子¹⁾,
阪上 雅史¹⁾

- 1) 兵庫医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) 明和病院 耳鼻咽喉科
- 3) 尼崎中央病院 耳鼻咽喉科

スイーツセミナー **領域別講習** 15:30~16:30 共催: チェスト株式会社

「One airway, one disease と呼吸中一酸化窒素濃度」

司会: 大嶋 勇成 (福井大学 医学部 小児科)

演者: 西田 光宏 (浜松医療センター 小児科)

一般演題: 口演

第7群 睡眠呼吸障害・アデノイド・他 16:40~17:40

座長: 今井 丈英 (日本医科大学 多摩永山病院 小児科)

原 浩貴 (川崎医科大学 耳鼻咽喉科)

34 鼻腔通気度検査による小児閉塞型睡眠時無呼吸のスクリーニングについて

○三浦 正寛¹⁾, 千葉 伸太郎²⁾, 太田 史一¹⁾

- 1) 太田総合病院 耳鼻咽喉科
- 2) 太田総合病院 睡眠外科学センター

35 小児に対する終夜ポリグラフィーが有用であった症例

○井下 綾子, 松岡 理奈, 池田 勝久

順天堂大学 医学部 耳鼻咽喉科

36 小児睡眠時無呼吸症100例における手術的治療の効果; 体位別・睡眠深度別検討

○長尾 明日香, 小森 正博, 伊藤 広明, 兵頭 政光

高知大学 医学部 耳鼻咽喉科

37 Endoscopic Powered Adenoidectomy の実際と有用性の検討

○坂口 優, 翁長 龍太郎, 上村 佐恵子, 伊藤 真人

自治医科大学 医学部 耳鼻咽喉科

38 デブリッターを使用した選択的アデノイド切除術の出血量の比較

○金丸 朝子, 吉富 愛, 馬場 信太郎

都立小児総合医療センター 耳鼻いんこう科

39 マイクロデブリッターを併用し開窓術を行った舌根部甲状舌管嚢胞の一例

○馬場 洋徳, 堀井 新

新潟大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第8群 遺伝・他 17:40~18:40

座長：岩崎 聡 (国際医療福祉大学三田病院耳鼻咽喉科)

石川 浩太郎 (国立障害者リハビリテーション
センター耳鼻咽喉科)

40 無汗性外胚葉形成不全症の乳児例における耳鼻咽喉科所見

○増田 佐和子¹⁾, 臼井 智子¹⁾, 坂井田 麻祐子²⁾

1) 国立病院機構 三重病院 耳鼻咽喉科

2) 三重耳鼻咽喉科

41 鼻痂皮を契機に診断された外胚葉形成不全2症例

○小森 学, 吉浜 圭祐, 藤井 可絵, 守本 倫子

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

42 気道閉塞症状でみつかった先天性鼻咽腔 Hairy polyp の2症例

○柴田 修明¹⁾, 土橋 奈々¹⁾, 中川 尚志²⁾

1) 福岡市立こども病院 耳鼻いんこう科

2) 九州大学 医学部 医学研究院 耳鼻咽喉科

43 当院における Treacher Collins 症候群5症例の検討

○仲野 敦子, 有本 友季子, 松島 可奈, 今本 早紀子

千葉県こども病院 耳鼻咽喉科

44 Branchio-Oto 症候群例

○中西 啓, 遠藤 志織, 大和谷 崇, 峯田 周幸

浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

45 当科を受診したムコ多糖症の検討

○田中 恭子¹⁾, 井上 真規¹⁾, 佐合 智子¹⁾, 小河原 昇²⁾

1) 神奈川県立こども医療センター 耳鼻いんこう科

2) 横浜療育医療福祉センター港南 耳鼻咽喉科

第2日目 平成29年6月3日(土)

(第2日目：第1会場)

モーニングセミナー1 **領域別講習** 8:00~9:00 共催：日本メドトロニック株式会社
司会：鈴木 雅明 (帝京大学ちば総合医療センター 耳鼻咽喉科)

「小児 OSA の治療戦略：耳鼻咽喉科の立場から」

演者：中島 逸男 (獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

「小児 OSA の治療戦略：小児科の立場から」

演者：杉山 剛 (一宮西病院 小児科)

International Session 9:00~10:00
司会：吉崎 智一 (金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

「PEDIATRIC SLEEP DISORDERED BREATHING: WHAT WE NEED TO THINK」

演者：Sung Wan Kim (Department of ORL-HNS, School of Medicine, Kyung Hee University, Seoul, Korea)

「PEDIATRIC AIRWAY SURGERY – FROM TRACHEOTOMY TO ENDOSCOPY」

演者：Wei-Chung Hsu (Division of Pediatric Otolaryngology, Department of Otolaryngology, National Taiwan University, College of Medicine National Taiwan University Hospital and Children's Hospital Taipei, Taiwan)

臨床セミナー8 **領域別講習** 10:10~11:10

「小耳症の診断と治療」

司会：氷見 徹夫 (札幌医科大学 医学部 耳鼻咽喉科)

1. 「小耳症治療の概略と手術の実際」

演者：朝戸 裕貴 (獨協医科大学 形成外科)

2. 「外耳道形成後の気導補聴器の装用と両耳聴の実現」

演者：加我 君孝 (国立病院機構東京医療センター
臨床研究センター感覚器センター)

シンポジウム 2 11:10~12:40

「小児喉頭・声門下・気管狭窄の診断と治療」

司会：平林 秀樹（獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
守本 倫子（国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科）

「小児咽喉頭・気管・気管支軟化症の診断と治療」

演者：長谷川 久弥（東京女子医科大東医療センター
周産期新生児診療部・新生児科）

「小児上気道狭窄の診断と治療 ―喉頭疾患を中心に―」

演者：紫野 正人（群馬大学 医学部 耳鼻咽喉科）

「喉頭・声門下・気管狭窄の診断と管理（小児外科から）」

演者：前田 貢作（兵庫県立こども病院 小児外科）

ランチョンセミナー 3 12:40~13:30

共催：大鵬薬品工業株式会社

「アレルギー性鼻炎治療―小児から成人まで―」

司会：市村 恵一（石橋総合病院）
演者：後藤 穰（日本医科大学 多摩永山病院 耳鼻咽喉科）

臨床セミナー 9 **領域別講習** 6月3日（土）13:40~14:40

「あなたが知らない言語学習障碍の世界」

司会：小林 一女（昭和大学 医学部 耳鼻咽喉科）
演者：益田 慎（県立広島病院 小児感覚器科）

医療安全講習 16:00~17:00

「小児の周術期管理の問題点」

司会：西野 宏（自治医科大学 医学部 耳鼻咽喉科）
演者：山口 重樹（獨協医科大学 麻酔科）

(第2日目：第2会場)

モーニングセミナー 2 **領域別講習** 8:00~9:00 共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

「新規抗菌薬の上手な使い方—ワクチンと新規抗菌薬により急性中耳炎はどう変わったか—」

司会：保富 宗城（和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科）

演者：澤田 正一（さわだ耳鼻咽喉科・眼科）

臨床セミナー10 9:10~9:55 共催：サーモフィッシャーダイアグノスティックス株式会社

「PFAS（花粉-食物アレルギー症候群）とアレルゲンコンポーネント」

司会：岡本 美孝（千葉大学 大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学）

演者：吉原 重美（獨協医科大学 小児科）

小児手術セミナー **領域別講習** 10:10~11:10

司会：田中 康広（獨協医科大学越谷病院 耳鼻咽喉科）

鼻科領域「小児鼻副鼻腔疾患に対する内視鏡下鼻内副鼻腔手術」

演者：春名 眞一（獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

耳科領域「小児中耳疾患に対する手術療法」

演者：深美 悟（獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

一般演題：口演

第9群 鼻アレルギー・食物アレルギー 11:10~12:00

座長：徳山 研一（埼玉医科大学 小児科）

高野 賢一（札幌医科大学 耳鼻咽喉科）

46 手術治療と急速減感作療法のコンビネーション療法を施行した1例

○宇都宮 敏生¹⁾，朝子 幹也¹⁾，高田 真紗美¹⁾，福井 英人¹⁾，岩井 大²⁾

1) 関西医科大学総合医療センター 耳鼻咽喉科

2) 関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

47 小児におけるアレルギー性鼻炎診断についての検討（出生コホート研究より）

○米倉 修二，船越 うらら，岡本 美孝

千葉大学 大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学

48 アレルギー性鼻炎が呼気一酸化窒素測定に与えるインパクト

○伊藤 靖典，岡部 美恵，和田 拓也，中林 玄一，足立 陽子，足立 雄一

富山大学 医学部 小児科

49 花粉-食物アレルギー症候群 (PFAS) に対するアドレナリン自己注射薬 (AAI) の重要性

○宮本 学, 福田 啓伸, 中山 元子, 加藤 正也, 安藤 裕輔, 阿部 利夫,
吉原 重美

獨協医科大学 小児科

50 当院小児科における果実・野菜アレルギーの検討

○福田 啓伸, 加藤 正也, 宮本 学, 安藤 裕輔, 中山 元子, 吉原 重美

獨協医科大学 小児科

第10群 嚥下 12:00~12:40

座長: 兵頭 政光 (高知大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

51 小児嚥下障害の治療

○伊藤 裕之¹⁾, 三枝 英人²⁾, 門園 修²⁾, 長島 弘明²⁾

1) 神奈川県リハビリテーション病院 耳鼻咽喉科

2) 東京女子医科大学八千代医療センター 耳鼻咽喉科

52 固形物の摂取困難を主訴とする小児の臨床的特徴

○三枝 英人¹⁾, 門園 修¹⁾, 前田 恭世¹⁾, 田邊 愛弓¹⁾, 伊藤 裕之²⁾

1) 東京女子医科大学八千代医療センター 耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科

2) 神奈川県リハビリテーション病院 耳鼻咽喉科

53 嚥下躊躇症と考えられた小児例

○益田 慎¹⁾, 長嶺 尚代¹⁾, 福島 典之²⁾

1) 県立広島病院 小児感覚器科

2) 県立広島病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

54 誤飲の発症時期が不明瞭であった食道異物の1例

○田中 是¹⁾, 坂田 英明²⁾

1) 埼玉医科大学総合医療センター 耳鼻咽喉科

2) 川越耳科学研究所クリニック

ランチョンセミナー 4 12:40~13:30

共催: 大正富山医薬品株式会社

「こどもの中耳炎のみかた ―難治性急性・滲出性中耳炎への対応―」

司会: 中川 尚志 (九州大学 医学部 耳鼻咽喉科)

演者: 伊藤 真人 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター
小児耳鼻咽喉科)

一般演題：口演

第11群 人工内耳 13：30～14：10

座長：東野 哲也（宮崎大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

55 ワクチンにより両側重度感音難聴を来したと考えられる小児女児例

○力武 正浩, 小島 博己

東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科

56 人工内耳埋込み術を行った両側ムンプス難聴の4症例

○勝然 昌子, 尾形 エリカ, 赤松 裕介, 樫尾 明憲, 狩野 章太郎, 山嵜 達也

東京大学 医学部 耳鼻咽喉科・聴覚音声外科

57 中耳炎により外科的処置を要した小児人工内耳装用例の検討

○片岡 祐子¹⁾, 假谷 伸¹⁾, 菅谷 明子¹⁾, 大道 亮太郎¹⁾, 福島 邦博²⁾,
西崎 和則¹⁾

1) 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

2) 新倉敷耳鼻咽喉科クリニック

58 重度発達障害を伴う難聴児への人工内耳の装着は慎重に！

○田中 美郷^{1,2)}, 針谷 しげ子²⁾, 松本 恭子²⁾

1) 田中美郷教育研究所

2) 神尾記念病院

第12群 副鼻腔 14：10～15：00

座長：黒野 祐一（鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

三輪 高喜（金沢医科大学 耳鼻咽喉科）

演題番号：59～63

59 小児上顎洞性後鼻孔ポリープに対して Endoscopic Modified Medial Maxillectomy を施行した一例

○弦本 惟郎^{1,2)}, 飯村 慈朗²⁾, 山口 航^{1,2)}, 森 恵莉²⁾, 露無 松里^{1,2)},
浅香 大也²⁾, 中島 庸也¹⁾, 小島 博己²⁾, 鴻 信義²⁾

1) 東京歯科大学 市川総合病院 耳鼻咽喉科

2) 東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科

60 小児上顎洞手術例への Endoscopic modified medial maxillectomy (EMMM) の適用

○小林 正佳, 松田 恭典, 坂井田 寛, 竹内 万彦

三重大学 大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

61 経鼻的内視鏡処置が有用であった生後2ヶ月の先天性涙のうへルニアの一例

○大村 和弘¹⁾, 穴澤 卯太郎¹⁾, 新井 香太²⁾, 栃木 康佑¹⁾, 宮下 恵祐¹⁾,
海邊 昭子¹⁾, 蓮 琢也¹⁾, 田中 康広¹⁾

1) 獨協医科大学越谷病院 耳鼻咽喉科

2) 東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科

62 当院で行った小児副鼻腔炎に対する手術症例の検討

○伊藤 友祐¹⁾, 中条 恭子¹⁾, 柳 清¹⁾, 小島 博己²⁾

1) 聖路加国際病院 耳鼻咽喉科

2) 東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科

63 小児における嗅覚同定能検査 (Open Essence を用いて)

○森 恵莉

東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科

(第2日目：ポスター会場)

一般演題：ポスター

第13群 鼻副鼻腔 15:00~15:30

座長：鴻 信義（東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科）

藤枝 重治（福井大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

P1 小児の上顎洞に発症したデスマイド腫瘍の一例

○塚田 彩美, 東野 哲也

宮崎大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P2 当科における小児上顎洞性後鼻孔ポリープ症例の検討

○牛来 茂樹

いわき市立磐城共立病院 耳鼻咽喉科

P3 再手術を必要とした小児上顎洞性後鼻孔ポリープの1症例

○柏木 隆志, 宇野 匡祐, 後藤 一貴, 金谷 洋明, 深美 悟, 平林 秀樹,
春名 眞一

獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P4 当院における眼窩壁骨折の臨床的検討

○坂口 雄介, 柏木 隆志, 金谷 洋明, 後藤 一貴, 井上 大介, 深美 悟,
平林 秀樹, 春名 眞一

獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P5 内視鏡下鼻副鼻腔手術により摘出した総鼻道底過剰埋伏歯の1例

○原山 幸久^{1,2)}, 森 恵莉^{1,3)}

1) 東京慈恵会医科大学附属第三病院 耳鼻咽喉科

2) JA 長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター 耳鼻咽喉科

3) 東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科

P6 内視鏡下で摘出した鼻石の2症例

○宇野 匡祐, 阿久津 誠, 常見 泰弘, 今野 渉, 中島 逸男, 平林 秀樹,
春名 眞一

獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

第14群 鼻副鼻腔・食物アレルギー 15:30~15:55

座長：福田 啓伸（獨協医科大学 小児科）

吉川 衛（東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科）

P7 モモアレルギーのアレルゲンコンポーネント測定の有用性について

○安藤 裕輔, 中山 元子, 加藤 正也, 宮本 学, 福田 啓伸, 吉原 重美

獨協医科大学 小児科

P8 小児の花粉感作と花粉関連食物アレルギー症候群（PFAS）の関連性について

○加藤 正也, 宮本 学, 安藤 裕輔, 中山 元子, 福田 啓伸, 吉原 重美

獨協医科大学 小児科

P9 拡大した副鼻腔に感染を反復した重症心身障害児の1例

○田端 秀之¹⁾, 煙石 真弓¹⁾, 額賀 真理子¹⁾, 平井 康太¹⁾, 加藤 政彦¹⁾,
望月 博之¹⁾, 濱田 昌史²⁾, 飯田 政弘²⁾

1) 東海大学 医学部 専門診療学系 小児科

2) 東海大学 医学部 専門診療学系 耳鼻咽喉科

P10 涙嚢周囲に眼窩骨膜下膿瘍を認めた一例

○阿部 康範, 寺岡 正人, 羽藤 直人

愛媛大学 医学部 耳鼻咽喉科

P11 早期治療にて視力改善を得た鼻性視神経症の1例

○常見 泰弘, 阿久津 誠, 金谷 洋明, 深美 悟, 平林 秀樹, 春名 眞一

獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

第15群 気道・他 15:00~15:30

座長: 中島 逸男 (獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

片岡 祐子 (岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科
耳鼻咽喉・頭頸部外科)

P12 Cyclic Alternating Pattern 解析とOSA-18を用いたAdenotonsillectomy術後の小児OSAの評価

○両角 尚子, 森脇 宏人, 葉山 奈々, 中野 光花, 高畑 喜臣, 井上 なつき,
久保田 俊輝, 竹ノ谷 亜希子, 山口 宗太, 穂山 直太郎, 吉川 衛

東邦大学大橋病院 耳鼻咽喉科

P13 小児閉塞性睡眠時無呼吸に対する簡易睡眠時呼吸モニター検査—検査結果の解析条件による変化—

○安達 美佳¹⁾, 日高 浩史¹⁾, 三木 未佳²⁾, 新谷 香織²⁾, 香取 幸夫¹⁾

1) 東北大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科

2) 東北大学病院 生理検査センター

P14 新生児・乳児の上気道狭窄に対する経鼻エアウェイの有効性に関する検討

○水野 貴基¹⁾, 和田 友香²⁾, 守本 倫子³⁾

1) 国立成育医療研究センター 教育研修部

2) 国立成育医療研究センター 新生児科

3) 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

P15 1歳未満で気管切開を行う必要があった症例の原因と予後の検討

○守本 倫子, 藤井 可絵, 吉浜 圭祐, 小森 学, 山口 宗太

国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

P16 発達障害と誤認された児童の症例報告

○間 三千夫¹⁾, 中原 啓²⁾, 佐々木 美奈¹⁾, 河野 淳³⁾

1) りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科 聴覚・言語支援センター

2) りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科

3) 東京医科大学 聴覚・人工内耳センター

P17 小児耳鼻咽喉科外来において固定具を使用した患者の実際

○渡邊 佐恵美, 宮長 麻里子, 佐々木 さおり, 江崎 陽子, 守本 倫子,
吉浜 圭祐, 小森 学, 藤井 可絵
国立成育医療研究センター

第16群 頸部・気道 15:30~15:55

座長: 伊藤 靖典 (富山大学 医学部 小児科)

平林 秀樹 (獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

P18 8か月間診断に至らなかった小児気道異物の一例

○竹田 和世, 後藤 多嘉緒, 上羽 瑠美, 二藤 隆春, 山唄 達也
東京大学 医学部 耳鼻咽喉科

P19 頸部に刺入した色鉛筆異物の一例

○平井 恵美子, 相馬 裕子, 加藤 久幸, 櫻井 一生, 内藤 健晴
藤田保健衛生大学 医学部 耳鼻咽喉科

P20 バスケットカテーテルにより摘出した乳児気管支異物の一例

○荒木 大輔, 高原 幹, 久保田 圭一, 野村 研一郎, 片田 彰博, 林 達哉,
原洵 保明
旭川医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P21 家庭用品の誤飲により気道損傷をきたした2症例

○佐藤 幸一郎, 滝沢 琢己, 荒川 浩一
群馬大学 医学部 小児科

P22 重症心身障害児に対する気道確保後の気管腕頭動脈瘻への対応

○本多 伸光¹⁾, 高木 太郎²⁾
1) 愛媛県立中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
2) 愛媛県立新居浜病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第17群 外耳・中耳 15:00~15:30

座長: 伊藤 吏 (山形大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部科)

鈴木 光也 (東邦大学医療センター佐倉病院 耳鼻咽喉科)

P23 第1鰓裂由来の瘻孔・嚢胞の3症例

○吉浜 圭祐¹⁾, 小森 学¹⁾, 藤井 可絵¹⁾, 土橋 奈々²⁾, 守本 倫子¹⁾
1) 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科
2) 福岡市立こども病院 耳鼻咽喉科

P24 先天性外耳道軟骨腫の小児例

○山本 陽平, 菅原 一真, 原 浩貴, 山下 裕司
山口大学 大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科

P25 急性乳突洞炎を併発した乳幼児先天性真珠腫の1例

○塚原 桃子, 濱田 昌史, 小田桐 恭子, 飯田 政弘
東海大学 医学部 耳鼻咽喉科

P26 高度の骨化病変を生じた先天性真珠腫症例

○高橋 英里¹⁾, 民井 智¹⁾, 吉田 尚弘¹⁾, 飯野 ゆき子^{1,2)}

1) 自治医科大学附属さいたま医療センター 耳鼻咽喉科

2) 東京北医療センター 耳鼻咽喉科

P27 鼓膜正常な伝音難聴の小児手術例

○鳥居 直子, 松井 和夫

聖隷横浜病院 耳鼻咽喉科

P28 小児の鼓膜穿孔に対する外科的治療の臨床的検討

○宮部 はるか¹⁾, 太田 有美¹⁾, 森鼻 哲生^{1,2)}, 大崎 康宏¹⁾, 佐藤 崇¹⁾,
岡崎 鈴代¹⁾

1) 大阪大学 大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

2) 国立病院機構 大阪医療センター 耳鼻咽喉科

第18群 中耳 15:30~16:00

座長: 伊藤 真人(自治医科大学 とちぎ子ども医療センター
小児耳鼻咽喉科)

安達 のどか(埼玉県立小児医療センター 耳鼻咽喉科)

P29 硬膜外膿瘍とS状静脈洞血栓症を合併した急性中耳炎の1例

○張田 雅之¹⁾, 稲垣 信吾¹⁾, 木下 裕子¹⁾, 八尾 亨¹⁾, 鈴鹿 有子¹⁾,

三輪 高喜¹⁾, 藤澤 麗子²⁾, 秋田 千里²⁾, 犀川 太²⁾

1) 金沢医科大学 医学部 耳鼻咽喉科

2) 金沢医科大学 医学部 小児科

P30 口蓋裂における滲出性中耳炎の経過の検討

○中村 有加里, 木下 裕子, 三輪 高喜

金沢医科大学 医学部 耳鼻咽喉科

P31 小児難治性滲出性中耳炎および鼓膜アテレクタシス, 癒着性中耳炎に対する漢方治療の試み

○松本 恭子

神尾記念病院

P32 当センターにて口蓋形成術および鼓膜チューブ留置術を施行した口蓋裂児の滲出性中耳炎
についての長期成績

○藤井 可絵¹⁾, 守本 倫子¹⁾, 小森 学¹⁾, 吉浜 圭祐¹⁾, 彦坂 信²⁾, 金子 剛²⁾

1) 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

2) 国立成育医療研究センター 形成外科

P33 当院における小児急性中耳炎入院症例の検討

○水吉 朋美, 浅野 雅世, 小林 一女

昭和大学 医学部 耳鼻咽喉科

P34 EBウイルス感染に合併した顔面神経麻痺の3例

○土橋 奈々¹⁾, 中川 尚志²⁾, 柴田 修明¹⁾

1) 福岡市立こども病院 耳鼻いんこう科

2) 九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

第19群 難聴児童・吃音 15:00~15:30

座長：丸山 裕美子（黒部市民病院 耳鼻いんこう科）

菊池 良和（九州大学 大学院医学研究院 耳鼻咽喉科）

P35 児童養護施設における耳鼻科検診の役割

○岡田 岳歩, 坂田 英明

川越耳科学クリニック

P36 札幌市のオープン教室における難聴児への聞こえの影響について

○新谷 朋子^{1,2,3)}, 坪松 ちえ子²⁾, 氷見 徹夫²⁾, 大橋 正實^{3,4)}

1) とも耳鼻科クリニック

2) 札幌医科大学 耳鼻咽喉科

3) さっぽろ聞こえの相談ネットワークをつくる会

4) 耳鼻咽喉科麻生病院

P37 特別支援学校における（ろう学園）医療的ケアの現況

○齋藤 明子¹⁾, 伊藤 えつ子¹⁾, 坂田 英明²⁾

1) 埼玉県立特別支援学校 大宮ろう学園

2) 川越耳科学クリニック

P38 吃音を主訴とする中・高校生の問題点把握について後方視的検討

○菊池 良和, 澤津橋 基広, 中川 尚志

九州大学 大学院医学研究院 耳鼻咽喉科

P39 吃音と知的能力障害を併せもつ1例

○大森 露恵, 青木 美紀, 鈴木 雅明

帝京大学ちば総合医療センター

P40 発達障害を抱える吃音児に対する言語療法の一考察

○佐々木 美奈¹⁾, 間 三千夫¹⁾, 中原 啓²⁾, 河野 淳³⁾

1) りんくう総合医療センター 聴覚・言語支援センター

2) りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科

3) 東京医科大学 聴覚・人工内耳センター

第20群 炎症 15:30~16:00

座長：松谷 幸子（仙台赤十字病院 耳鼻咽喉科）

福島 啓太郎（獨協医科大学 小児科）

P41 PFAPA 症候群に対して口蓋扁桃摘出術を施行した2症例

○阿久津 誠, 中島 逸男, 永島 祐美, 常見 泰弘, 宇野 匡祐, 今野 渉,

深美 悟, 平林 秀樹, 春名 眞一

獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P42 PFAPA 症候群の手術施行例に関する検討

○原 真理子¹⁾, 吉浜 圭祐²⁾, 小森 学²⁾, 藤井 可絵²⁾, 守本 倫子²⁾

1) 国立成育医療研究センター 研究所免疫アレルギー・感染研究部

2) 国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科

P43 小児頸部リンパ節膿瘍で切開を要した6症例の検討

○弘田 由紀子¹⁾, 清原 鋼二¹⁾, 山中 由里香²⁾, 菊地 さおり²⁾, 飯野 ゆき子²⁾

- 1) 東京北医療センター 小児科
- 2) 東京北医療センター 耳鼻咽喉科

P44 小児頸部リンパ節炎のCT画像について

花澤 秀行

済生会新潟第二病院 耳鼻咽喉科

P45 化膿性リンパ節炎を併発した川崎病2例

○大原 卓哉, 牧 敦子, 山下 拓

北里大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

P46 腕神経叢炎を合併したと考えられる壊死性リンパ節炎の一例

○丸山 裕美子¹⁾, 吉崎 智一²⁾

- 1) 黒部市民病院 耳鼻いんこう科
- 2) 金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

第21群 顔面神経・難聴検査 15:00~15:30

座長: 安井 拓也 (帝京大学 医学部 耳鼻咽喉科)

井口 郁雄 (広島市立広島市民病院

耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

P47 小児難聴の評価におけるCE-chirp音を用いたASSRの有用性

○阪本 浩一^{1,2)}, 勝沼 紗矢香²⁾, 大津 雅秀²⁾

- 1) 大阪市立大学 大学院医学研究科 耳鼻咽喉病態学
- 2) 兵庫県立こども病院 耳鼻咽喉科

P48 臨床心理士, 言語聴覚士と連携した小児心因性難聴に対する取り組み

○千田 いづみ, 内藤 圭介, 秋月 裕則, 高芝 朋子, 元木 靖代

徳島赤十字病院 耳鼻咽喉科

P49 他覚的聴力検査閾値と行動観察による聴力検査閾値に乖離を示した

先天性大脳白質形成不全症の1例

○勝沼 紗矢香^{1,2)}, 阪本 浩一^{2,3)}, 大津 雅秀²⁾, 上原 奈津美¹⁾, 丹生 健一¹⁾

- 1) 神戸大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 2) 兵庫県立こども病院 耳鼻咽喉科
- 3) 大阪市立大学 大学院医学研究科 耳鼻咽喉病態学

P50 両側感音性難聴を来す脂肪萎縮症の一例—MDPLの一例—

○島田 亜紀¹⁾, 近藤 英司¹⁾, 中野 誠一¹⁾, 佐藤 公美^{1,2)}, 坂本 幸^{1,2)},

竹山 孝明^{1,2)}, 高原 由衣^{1,2)}, 青木 俊仁^{1,2)}, 宇高 二良^{1,2)}, 井本 逸勢³⁾,
武田 憲昭¹⁾

- 1) 徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科
- 2) 宇高耳鼻咽喉科医院
- 3) 徳島大学 医学部 人類遺伝学

P51 先天性顔面神経麻痺の筋電図所見について

○馬場 信太郎^{1,2)}, 山唄 達也²⁾

- 1) 東京都立小児総合医療センター 耳鼻咽喉科
- 2) 東京大学 医学部 耳鼻咽喉科・聴覚音声外科

P52 TIN テストによる機能的難聴の聴覚閾値推定の試み

—思春期に難聴増悪を呈した1症例から—

○富澤 晃文^{1,2)}, 伏木 宏彰^{1,2)}, 坂田 英明³⁾

- 1) 目白大学 耳科学研究所クリニック
- 2) 目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科
- 3) 川越耳科学クリニック

第22群 めまい 15:30~15:45

座長: 堤 剛(東京医科歯科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

P53 異常眼球運動を呈した転換性障害の一例

○永島 祐美¹⁾, 岡田 眞由美²⁾, 添田 一弘³⁾, 井上 大介¹⁾, 柏木 隆志¹⁾,
大久保 昌章⁴⁾, 杉田 憲一⁵⁾, 春名 眞一¹⁾

- 1) 獨協医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 2) 岡田皮フ科耳鼻咽喉科クリニック
- 3) 添田耳鼻咽喉科医院
- 4) おおくぼみみはなのどクリニック
- 5) とちぎメディカルセンターしもつが 小児科

P54 小児めまい症例の診断について

○藤田 信哉^{1,2)}, 山中 敏彰²⁾, 松村 八千代²⁾, 北原 糺²⁾, 成尾 一彦³⁾

- 1) 日本生命済生会日生病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 2) 奈良県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 3) 奈良県総合医療センター 耳鼻咽喉科

P55 小脳炎に対し前庭機能評価を行った一例

○加藤 雄仁, 谷口 雄一郎, 肥塚 泉
聖マリアンナ医科大学 耳鼻咽喉科

第23群 腫瘍 15:00~15:25

座長: 山下 拓(北里大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

辻 裕之(金沢医科大学 頭頸部・甲状腺外科)

P56 予防的甲状腺全摘術を施行した多発性内分泌腫瘍症 2A 型の 9 歳男児例

○川上 理¹⁾, 山田 健太郎²⁾, 下出 祐造¹⁾, 辻 裕之¹⁾

- 1) 金沢医科大学 頭頸部外科
- 2) 金沢医科大学 耳鼻咽喉科

P57 当科における19歳以下の甲状腺癌症例の検討

○下出 祐造¹⁾, 岸本 和大¹⁾, 川上 理¹⁾, 能田 拓也²⁾, 辻 裕之¹⁾

- 1) 金沢医科大学 頭頸部外科
- 2) 金沢医科大学 耳鼻咽喉科

P58 悪性ラブドイド腫瘍の1例

○橋本 亜矢子¹⁾, 峯田 周幸²⁾, 佐々木 豊³⁾

- 1) 静岡県立こども病院 耳鼻咽喉科
- 2) 浜松医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科
- 3) 沼津市立病院 耳鼻咽喉科(頭頸部外科)

P59 小児唾液腺腫瘍の2例

○樋口 仁美, 杉山 喜一

福岡大学筑紫病院 耳鼻いんこう科

P60 小児副咽頭間隙脂肪肉腫の1例

○山本 祐輝, 阪本 浩一, 井口 広義

大阪市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学

第24群 咽頭 15:25~15:55

座長: 原渕 保明(旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

田中 学(埼玉県立小児医療センター)

P61 外科的切除を行った新生児舌血管腫の1例

○西田 幸平, 竹内 万彦

三重大学 大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

P62 舌背に発生した小児 Hamartoma の2症例

○佐合 智子¹⁾, 井上 真規¹⁾, 田中 恭子¹⁾, 小河原 昇²⁾

- 1) 神奈川県立こども医療センター
- 2) 横浜医療福祉センター港南

P63 喉頭軟化症271例の検討~Olney 分類型別の検討~

○溝上 雅恵, 長谷川 久弥, 兵藤 玲奈

東京女子医科大学東医療センター 新生児科

P64 披裂部型喉頭軟化症に対し余剰粘膜焼灼縫縮術を行った2症例

○細野 祥子, 松島 康二

東邦大学医療センター大森病院 耳鼻咽喉科

P65 声門下血管腫の一例

○高橋 希, 光澤 博昭

北海道立子ども総合医療・療育センター

P66 診断に難渋した下咽頭梨状陥凹瘻で喉頭直達鏡が診断に有用だった一例

○田畑 健士郎^{1,2)}, 永井 悠史^{1,2)}, 小森 学³⁾, 守本 倫子³⁾

- 1) 国立成育医療研究センター 教育研修部
- 2) 国立成育医療研究センター 総合診療部
- 3) 国立成育医療研究センター 感覚器・形態外科部 耳鼻咽喉科

第25群 補聴器 15:30~15:55

座長：工 穰（信州大学 医学部 耳鼻咽喉科）

仲野 敦子（千葉県こども病院 耳鼻咽喉科）

P67 愛媛県における軽・中等度難聴児補聴器購入助成制度の現況

○寺岡 正人, 高木 大樹, 羽藤 直人

愛媛大学 医学部 耳鼻咽喉科

P68 徳島県の難聴児に対する聴覚補償について

○近藤 英司¹⁾, 島田 亜紀¹⁾, 坂本 幸^{1,2)}, 宇高 二良^{1,2)}, 武田 憲昭¹⁾

1) 徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科

2) 宇高耳鼻咽喉科医院

P69 ダウン症児の聴力の検討

○吉富 愛, 馬場 信太郎, 金丸 朝子

東京都立小児総合医療センター 耳鼻咽喉科

P70 補聴器を装用したダウン症児の検討

○森本 千裕¹⁾, 西村 忠己¹⁾, 成尾 一彦²⁾, 大塚 新太郎¹⁾, 大山 寛毅¹⁾,

山中 敏彰¹⁾, 北原 糺¹⁾

1) 奈良県立医科大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科

2) 奈良県総合医療センター 耳鼻咽喉科

P71 外耳・中耳奇形児に対する補聴器 fitting の試み

○中原 啓^{1,2)}, 間 三千夫^{2,3)}, 佐々木 美奈²⁾, 河野 淳³⁾

1) りんくう総合医療センター 耳鼻咽喉科

2) りんくう総合医療センター 聴覚言語支援センター

3) 東京医科大学病院 聴覚・人工内耳センター



公共財団法人 SPIO
国際耳鼻咽喉科学振興会
Society for Promotion of
International Oto-Rhino-Laryngology

COSTCO
WHOLESALE